

学校教育目標	確かな力で未来を拓く教育の創造
--------	-----------------

a ミッション	地域の教育力を生かした御調プライドを醸成する教育の推進	aビジョン 夢ひろがる地域の学校 ・明日も行きたい学校 ・会いたい友達や先生 ・受けたい授業
---------	-----------------------------	--

尾道市立御調西小学校

評価計画				自己評価					学校関係者評価		改善計画	
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月		h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価		m 改善案
					g 達成値	g 達成値				ロ	ハ	
確かな学力の育成	未来につながる基礎的な学力の育成	基礎学力の定着	○授業改善による学力の定着・向上 ・発問の精選 ①主要発問の設定 ②簡潔な問い ③多様な考えを出させる問い ・協働的な学びの場の設定	○国・算の単元末平均点 低学年90点以上 中学年85点以上 高学年80点以上 ○発問（3観点）について、「意識して授業を行っている」と答える教師の割合 4段階評価で3段階以上 85%以上 ○「授業が分かる」と答える児童の割合 授業に関する児童アンケート 85%以上	90点 85点 80点	91点 90点 87点	94点 88点 85点	104% 104% 106%	A	4	日頃の授業を大切にしながら児童に学力をつけていることがよく分かる。全教師で毎月確認する取組は素晴らしい。発問の意図が分かる授業や児童の聞く力が付いている授業が参観して良く分かった。伝え合う授業をこれからも続けてほしい。 発問を意識しながら分かりやすい授業が行われていると思う。少人数指導の良さを生かした取組をお願いしたい。人間力も学力もしっかり付けてやってほしい。 基礎学力の定着（九九等）を図ってほしい。指導する教師側と児童がよいバランスで取り組んでいる。	「分かる授業づくり」を大切にしながら児童に学力をつけていくこと、児童同士が教え合ったり協働的に課題解決したりするかわり学習を日常的に行い、基礎学力の定着・向上を図る。生き生きタイムや復習の時間には、自分で課題を選択し取り組む場も設定し、学習意欲の向上、学習を調整する力もつけていく。 「教室は間違えるところ」という意識を共有し、分らないことは「分からない」と言える学級経営を行う。基礎計算力や文字の読み書きは、当該学年で身に付けられるよう、小規模校のよさを生かし丁寧に、根気強く指導にあたる。
			○生活科・総合的な学習の時間の各単元でつけたい力（資質・能力）の明確化 ・ふりかえりシートの活用	○つけたい力（6項目）の振り返りシートで、「力がついた」と答える児童の割合 4段階評価で3段階以上 85%以上（学期末）	85%	96%	95%	112%	A			
豊かな心と体の育成	人とのつながり、関わりを大切に、健康的に生きていく力の育成	自己有用感の向上	○学級や学校内で役割を持たせ、協働して活動する機会の設定 ・1～3年 係活動等 ・4年 委員会活動等 ・5～6年 委員会クラブ活動、縦割り活動、学校行事等	○自分の活動がみんなの生活に役立っていると実感できる児童の割合 肯定的評価90%以上	90%	94%	92%	102%	A	4	目標達成のための方策が分かりやすい。学年ごとの取組がはっきりしており、児童も振り返りやすい。個に応じた指導・支援をしてほしい。自己解決できる子、自己肯定力のある子を育ててほしい。他人も思いやることのできることも合わせて指導してほしい。（自分が嫌なことは他人も嫌という事等）声の小さい子や少数の声を聞いてほしい。	児童は、自分の行動を振り返るときに他の児童と比べて秀でているかどうかで、考えがちである。しかし、個人内で前よりも改善した、チャレンジした、努力できたなどの視点で振り返ることも非常に大切である。そのために、担任は「できた、うまくいった」場面以外の、目立たない部分をより意識的に評価し、認める声かけをしていく。各学年の取組で効果的だったものを共有する機会も作っていく。
			○体育の授業や体育集会、外遊び等で運動に親しむ態度の育成	○「みんなと関わりながら運動することが楽しい」と答える児童の割合 肯定的評価90%以上	90%	99%	98%	109%	A			
地域と共に歩む学校	ふるさと御調に愛着を持ち、未来の担い手となる児童の育成	地域からの学びを自分の生き方とつなげる児童の育成	○地域のよさを生かし、地域への愛情を育む教育活動の充実 ・地域のよさを生かした学習の充実 ・積極的に情報発信（通信やH.P.、公共施設等との連携）	○つけたい力の振り返りシートで、「地域が好き」と答える児童の割合 95%以上（学期末） ○保護者アンケートで「地域のよさを生かした学習や行事を行っている」と答える保護者の割合 95%以上（学期末）	95%	98%	100%	103%	A	4	地域の方々も子供たちと関わることを喜び、子供や保護者も地域の良さを思い出すことができていようと思う。地域と関わり合う活動をたくさん実施されることで、地域保護者の関心が学校へと向かっている。地域とのつながりの中で学習が十分行われていて、素晴らしいと思う。今後は地域の方々を招いて助けてもらう機会を増やしていきたい。地域行事（盆踊り）にも参加してほしい。本当に地域との関わりが多く素敵だと思う。中央小とも交流ができればいい。御調地域とのつながりをてがかりに、自分の生き方を考える児童を育成してほしい。保護者、児童が地域と一体となって活動できているのがよく分かる。	今年度も地域の方々のご協力により、地域を生かした学習や行事を、年間通じて行うことができた。中学校区で設定している身に付けさせたい資質・能力を踏まえ、行事や学習をさらにブラッシュアップさせていく。コミュニティ・スクールとして、校外学習だけではなく、地域人材を活用した学習も充実もさせる。地域コーディネーターと連携し、教科や総合的な学習の時間、行事等で活用を図れるGTのリストアップを進める。
○1年間、地域の方々の協力を得て、生活科や総合的な学習の時間、行事を充実させることができた。その結果、児童アンケートでは、100%の児童が「地域が好き」と回答し、目標値・達成度を上回った。地域の方々のおかげで全児童が地域に愛情を持つことができていく。今後は地域の方々とのかわりを大切に教育活動をブラッシュアップさせ行っていく。 ○地域を生かした教育活動については、全保護者が肯定的回答をくださった。ご意見を基に、地域とかわる行事や学習活動の質の向上を図り、よりつけたい力に即した活動を充実させていく。												

【取組評価】 A：100≦（目標達成） B：80≦（ほぼ達成）<100 C：60≦（もう少し）<80 D：（できていない）<60

【外部評価】 イ：自己評価は適正である。 ロ：自己評価は適正でない。 ハ：わからない。